

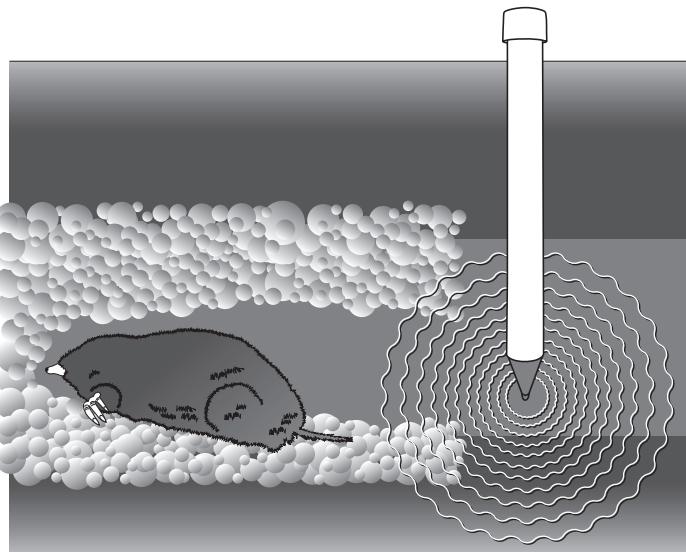
田畠・ゴルフ場・農場等、様々な場所をモグラから守る!

モグラにげ～る アルミタイプ

モグラが嫌う音波と振動を断続的(約30秒おき)に発し、地中を振動させ、モグラを寄せつけない!

特 長

- 放射状に音を振動させます。(直径 約12m範囲)
- 電池(単2)4本で約3か月の使用可能!(アルカリ乾電池使用の場合)※本品に電池はセットされておりませんので、単2形乾電池4本をお買い求めください。
- モグラが掘るトンネル入り口(盛り土)に差し込むだけ!
- 危険な薬剤などとは違い、人・動物・植物には無害です。



設置にあたり

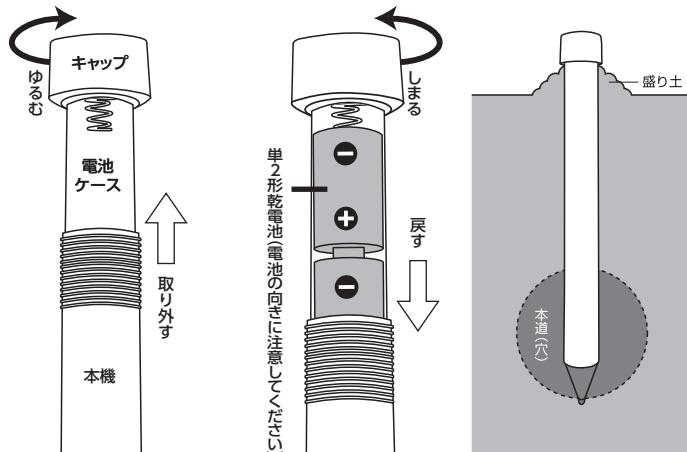
- 被害の大きい箇所から設置し、効果をみながら、徐々に本数を増やしてください。
- 地面に差し込みにくい場合は、先に穴を掘ってからグラつかないよう設置してください。
- モグラの本道(穴)を見つけ、その本道(穴)と垂直になるよう設置してください。
- 本体はすべての角度に振動が伝わるように設計されています。四方に障害物(道路・壁等)がある場合は振動が遮断され、効果が弱まります。
- 土の質によって効果範囲も異なります。
- 本体から離れるほど効果は減少します。

仕 様

- 本体サイズ:(約) 縦360×幅41mm
ポール部直径(約) 33mmΦ
- 質量(本体重量): (約) 205g (電池含まず)
- 電源: 6V (単2形乾電池4本 ※別売)
- 出力音波周波数: 400Hz
- 発振周期: 発振約3秒／約30秒毎
- 振動範囲: 直径 約12m範囲(最大)

ご使用方法

- ① キャップをゆるめて、電池ケースを取り外します。
- ② 単2形乾電池を4本セットして戻し、キャップを最後までしっかりとしめしてください。
- ③ 本機をモグラの本道(穴)と垂直になるように地中へ差し込みます。このとき、キャップ部をハンマー等で叩かないでください。



△ 使用上の注意

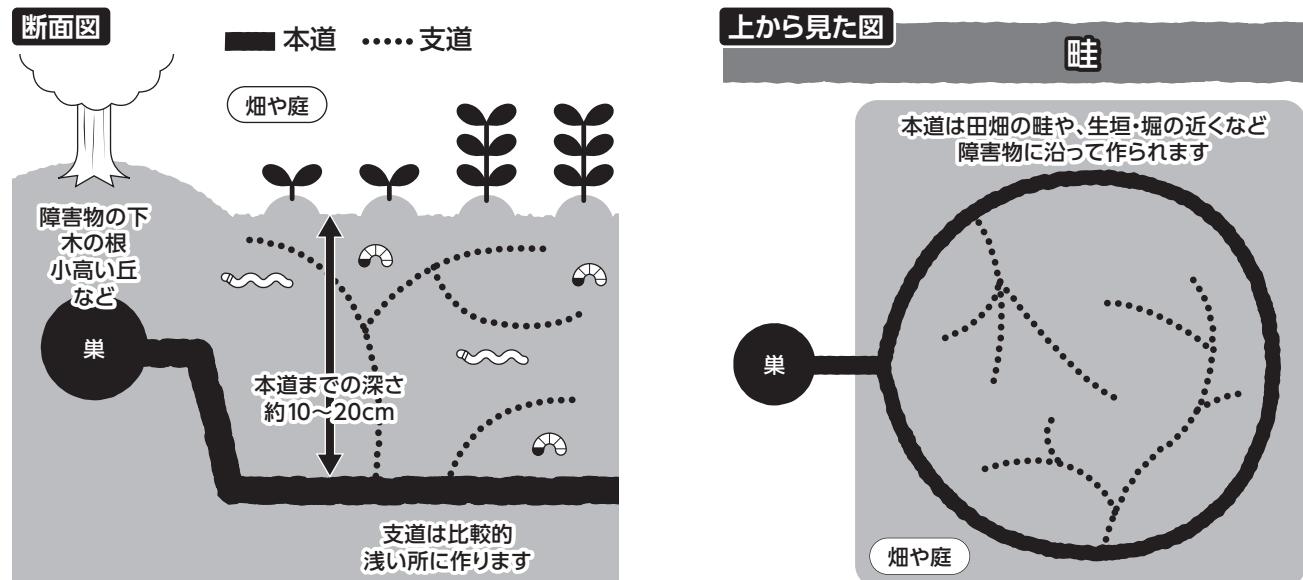
- 本来の目的以外に使用しないでください。
- プラスチックキャップをハンマーなどで叩かないでください。
- 本製品に電池はセットされておりません。単2形乾電池4本をお買い求めください。
- モグラの活動が少ない冬期は、本品を地中から引き抜き、電池を抜いて保管してください。
- 使用前には必ずプラスチックキャップがしっかりと締まっていることを確認してください。
- 環境・設置状況等により、効果が減少又は発揮できないことがあります(車の往来が多い道路脇・工場等が近い場所・水田・砂地等)。
- 使用しないときは、必ず電池を抜いてから保管してください。
- 電池は必ず4本全て未使用品を使用してください。新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 火気の近くに置かないでください。
- モグラの個体差・慣れ等により効果に差があります。
- 電池交換は早めに行ってください。消耗した電池をそのまま放置すると液漏れにより、故障するおそれがあります。

設置場所について

本機はモグラの行動や習性を利用して設置していただくことで効果を発揮します。設置環境によっても効果が変わります。モグラの生態を知り、効果的に防除しましょう!

1 モグラの生態を知ろう!

モグラは雨水の侵入を防げる場所に巣を作ります。この巣から餌場(縄張り)に向かうトンネル(本道)を作ります。本道は餌場を囲むように作られ、餌場では土中のミミズや幼虫を捕るためにさらにたくさんのトンネル(支道)を作ります。

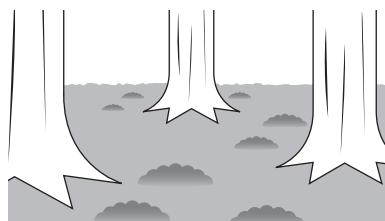


2 トンネルを見つけよう!

モグラは約10~20cmの地中にトンネルを作って生活しているため、トンネルを探す必要があります。

●モグラ塚を探す

トンネルを掘るために、掘り出した土が地表に押し上げられたもの。



●地表の盛り上がりを探す

浅い地中を掘り進んだとき、地面が少し膨らみ、ひびが入ったような状態になります。



3 トンネルの「本道」と「支道」を見分けよう!

支道には餌がなくなり、まったく使用しなくなったトンネルも存在します。モグラの防除には常に行き来をしている「本道」に仕掛けるのが効果的です。行動範囲が不規則な「支道」への設置は本来の効果が期待できない場合があります。

●本道の見つけ方



4 障害物の有無を確認する

せっかく本道を見つけても土中に壁やガレキ・碎石等の障害物があると、振動が遮断され効果が弱まります。本体設置予定の場所を、トンネルに沿って深さや障害物の有無を確認し、障害の少ない場所に設置してください。



- 設置後はモグラが驚いて逃げ場を探すため、活発に動き回る場合があります。
- あまり効果が見られない場合は設置場所が本道ではなかったり、周囲に障害物があり振動が遮断されている可能性があります。本体設置場所を見直し、様子を見てください。